

Ⅲ 企画課の業務概要

企画課は、医務、薬務、献血、薬物乱用防止対策に関する業務のほか、各種の企画関係や所内各課・関係機関等との連絡調整を行っている。

また、人口動態統計や各種厚生統計調査等の業務、各種情報の収集・整理及び活用の推進、保健・医療・福祉に関する総合的な相談の所内調整を行っている。

1 医務関係

(1) 医療関係施設の現況

管内の医療関係機関数は、令和元年度末現在、病院 21 施設（5,494 床）、一般有床診療所 11 施設（145 床）、一般無床診療所 293 施設、歯科診療所 282 施設で、合計 607 施設（5,639 床）である。

年度別施設数・病床数の推移は表 1 - (1) のとおりである。

表 1 - (1) 医療関係施設・病床数（各年度末日現在）

（単位：施設数（施設）、病床数（床））

区分	施設数												病床数									
	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		施術所		歯科技工所	病院					診療所					
	計	雷池地域医療支援	一 般	精 神 科	有 床	無 床	有 床	無 床	有 床	無 床		あん摩・マッサージ・指圧はりきゅう	柔道整復	計	一 般	療 養	結 核	精 神 科	感 染 症	一 般	療 養	
											計											一 般
管内	29	21	2	15	6	11	288	-	283	2	8	282	193	47	5,755	2,768	1,533	-	1,454	-	126	-
	30	21	2	15	6	12	289	-	282	2	8	293	197	45	5,490	2,773	1,263	-	1,454	-	148	-
	元	21	2	15	6	11	293	-	282	2	10	292	195	46	5,494	2,777	1,263	-	1,454	-	145	-
習志野市	29	6	1	5	1	2	103	-	103	-	5	96	59	18	1,419	1,311	-	-	108	-	13	-
	30	6	1	5	1	2	104	-	104	-	5	95	59	16	1,431	1,323	-	-	108	-	13	-
	元	6	1	5	1	2	105	-	105	-	5	97	59	17	1,433	1,325	-	-	108	-	13	-
八千代市	29	10	1	6	4	7	121	-	118	2	2	118	85	14	2,728	891	773	-	1,064	-	80	-
	30	10	1	6	4	8	120	-	115	2	2	125	85	14	2,778	891	823	-	1,064	-	102	-
	元	10	1	6	4	7	121	-	113	2	4	120	82	15	2,778	891	823	-	1,064	-	99	-
鎌ヶ谷市	29	5	-	4	1	2	64	-	62	-	1	68	49	15	1,608	566	760	-	282	-	33	-
	30	5	-	4	1	2	65	-	63	-	1	73	53	15	1,281	559	440	-	282	-	33	-
	元	5	-	4	1	2	67	-	64	-	1	75	54	14	1,283	561	440	-	282	-	33	-

※ 病床数は、使用許可済数を計上している。

(2) 主な医療従事者の状況

表1－(2) 管内における医療従事者の状況

(単位：人)

項目 年度・区分		従事者数 (下段：10万対)						
		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
平成 26 年度	管内	849 (180.6)	347 (73.8)	849 (180.6)	146 (31.3)	122 (26.1)	2,878 (616.2)	805 (172.4)
	千葉県	11,337 (182.9)	5,037 (81.3)	10,223 (165.0)	1,856 (29.9)	1,335 (21.5)	38,739 (625.1)	10,706 (172.8)
	全国	296,845 (233.6)	100,965 (79.4)	216,077 (170.0)	48,452 (38.1)	33,956 (26.7)	1,086,779 (855.2)	340,153 (267.7)
平成 28 年度	管内	869 (182.1)	368 (77.1)	903 (189.2)	147 (31.0)	135 (28.5)	3,105 (655.0)	746 (157.4)
	千葉県	11,843 (189.9)	5,095 (81.7)	10,987 (176.2)	2,014 (32.3)	1,419 (22.8)	41,999 (673.5)	10,327 (165.6)
	全国	304,759 (240.1)	101,551 (80.0)	230,186 (181.3)	51,280 (40.4)	35,774 (28.2)	1,149,397 (905.5)	323,111 (254.6)
平成 30 年度	管内	891 (184.8)	371 (77.0)	980 (203.3)	175 (36.5)	121 (25.2)	3,491 (728.5)	740 (154.4)
	千葉県	12,142 (194.1)	5,071 (81.1)	11,691 (186.9)	2,084 (33.3)	1,497 (23.9)	45,202 (722.7)	9,725 (155.5)
	全国	311,963 (246.7)	101,777 (80.5)	240,371 (190.1)	52,955 (41.9)	36,911 (29.2)	1,218,606 (963.8)	304,479 (240.8)

出典

○医師・歯科医師・薬剤師数

<管内>千葉県衛生統計年報(千葉県)

<千葉県・全国>医師・歯科医師・薬剤師統計(厚生労働省)

○保健師・助産師・看護師・准看護師数(実人員を使用)

<管内>千葉県看護の現況(千葉県)

使用人口：千葉県毎月常住人口調査各年10月1日現在(千葉県)

<千葉県・全国>衛生行政報告例(厚生労働省)

(3) 医療施設立入検査

医療法その他の法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ適正な管理を行っているか否かについて検査することにより、科学的で適正な医療を行う場にふさわしいものとするを目的に計画的に実施している。

令和元年度は病院21施設、有床診療所1施設の立入検査を実施した。

(4) 各種免許の取扱い状況

令和元年度医師、歯科医師、薬剤師等の各種免許証の交付申請、書換え申請等の受理件数は、974件であった。

表1－(4) 各種免許取扱い件数の推移

(単位：件)

免許種類		取扱件数		
		平成29年度	平成30年度	令和元年度
厚生労働大臣	医師	33	32	37
	歯科医師	7	9	3
	薬剤師	89	113	98
	保健師	48	43	62
	助産師	16	14	6
	看護師	319	278	312
	理学療法士	90	82	102
	作業療法士	33	33	48
	臨床検査技師	23	22	33
	診療放射線技師	12	15	15
	衛生検査技師	1	1	0
	視能訓練士	7	4	2
管理栄養士	51	69	90	
知事	准看護師	35	27	31
	栄養士	74	65	73
	登録販売者	49	50	62
総数		887	857	974

2 薬務関係

(1) 薬務関係施設の現況

管内の薬局、医薬品販売業、医薬品製造業（薬局）、毒物劇物販売業等の施設総数は、令和元年度末現在1,727施設で、業務別、年度別施設数の推移は表2－（1）のとおりである。

令和元年度に新たに許可等の申請・届出のあった施設は57施設、廃止の届出があった施設は42施設であった。

表2－（1） 薬事関係施設数及び開設許可件数 （単位：件）

業 態	管内			習志野市			八千代市			鎌ヶ谷市			年度内の許認可等事務処理件数 ^{※1}		
	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	29年度	30年度	元年度	新規	廃止	更新
総 数	1,679	1,715	1,727	620	645	645	720	739	754	339	331	328	57	42	50
薬局	166	164	166	64	65	65	71	71	72	31	28	29	8	6	21
医薬品製造業(薬局)	10	10	10	3	3	3	7	7	7	-	-	-	1	1	0
医薬品製造販売業(薬局)	10	10	10	3	3	3	7	7	7	-	-	-	1	1	0
店舗販売業	71	74	73	26	28	27	26	26	26	19	20	20	4	5	3
卸売販売業	13	17	19	2	3	2	9	11	15	2	3	2	4	2	0
薬種商販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特例販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高度管理医療機器等販売業・貸与業 ^{※2}	243	248	244	83	85	88	105	110	105	55	53	51	7	10	20
管理医療機器販売業・貸与業 ^{※2}	1,067	1,093	1,108	400	416	419	446	458	471	221	219	218	28	10	-
毒物劇物製造業	7	7	8	3	3	3	4	4	5	-	-	-	-	-	1
毒物劇物輸入業	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒物劇物販売業	86	86	83	31	34	30	44	44	45	11	8	8	4	7	5
毒物劇物業務上取扱者(法第22条第1項の者)	2	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定毒物研究者	3	3	3	2	2	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-

※1事務処理件数のため、必ずしも施設の増減と一致しない。

※2同じ施設で販売業と貸与業の両方の業種がある施設は、2施設とする。

(2) 薬事監視

関係法令に基づき、薬局、医薬品販売業者等に対して薬事監視を実施した。

令和元年度の監視状況は表2－（2）のとおり延べ1,631件の監視を実施し、91施設の違反が認められた。違反の主な内容は、管理者の義務、販売体制等の不備、開設者の義務等であった。

表2-(2) 薬事監視

(単位：件)

区分 業種	許可・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反発見件数													措置件数					告発件数					
				無許可・届業	無承認・不良・不正表示品等	虚偽・誇大広告等	毒劇薬の譲渡等・貯蔵陳列	譲渡記録等	処方箋医薬品の販売	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制等の不備	特定販売に係る違反	薬局等者の管理義務	開設者の義務	薬局等における掲示	休業止等の届出	その他	指導	説諭	説諭書		誓約書	始末書	行政処分		
総数	平成29年度	1,580	772	62	-	-	1	4	-	-	9	16	-	-	24	24	14	10	-	60	-	2	-	-	-	-	
	平成30年度	1,616	907	108	-	-	1	4	-	-	14	38	-	-	42	31	12	14	-	104	1	3	-	-	-	-	
	令和元年度	1,631	708	91	1	13	-	6	-	-	5	31	1	-	49	29	8	26	-	90	-	-	-	1	-	-	
医薬品	薬局製造業(薬局)	166	53	39	-	12	-	6	-	-	4	26	1	-	14	12	6	13	-	39	-	-	-	-	-	-	
	製造販売業(薬局)	10	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	店舗販売業	73	21	14	-	-	-	-	-	-	5	-	-	7	1	2	7	-	14	-	-	-	-	-	-	-	
	卸売販売業	19	5	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
	薬種商販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	特例販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	配置販売業	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	配置従事者	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務上取扱う施設	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医薬部外品	販売業業務上取扱う施設	-	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化粧品	販売業業務上取扱う施設	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医療機器	高度管理販売業	179	66	31	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	27	10	-	6	-	31	-	-	-	1	-	-	
	一般管理	746	106	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		-	106	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高度管理貸与業	65	26	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	一般管理	363	89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業務上取扱う施設	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(3) 毒物劇物監視

毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業者等に対して実施した。令和元年度は農薬危害防止運動月間を中心に業態ごとに年間の監視計画を立てて、立入調査を行った。57件の監視を実施し、8施設の違反が認められた。

違反の主な内容は、貯蔵陳列場所表示、譲渡交付手続等であった。

表2- (3) 毒物劇物監視状況

(単位：件)

区分	業態	項目	登録・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反項目										措置件数					告発件数	
						無登録	登録基準	取扱責任者	貯蔵陳列場所	貯蔵陳列場所表示	譲渡交付手続	不良品	不正表示品	特定毒物不法所持	その他	指導	説諭	説諭・報告書	誓約書	始末書		行政処分
総数	平成29年度		99	61	10	1	-	-	4	1	6	-	-	-	-	9	-	-	-	1	-	
	平成30年度		99	68	17	-	-	-	4	3	14	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	
	令和元年度		97	57	8	-	1	-	2	4	4	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	
製造輸入	製造業		8	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	輸入業		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
販売業	薬局		28	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	医薬品販売業		9	4	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	農業協同組合		3	2	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	種苗店		1	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	その他		42	16	5	-	1	-	2	3	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	
使用者等	業務上の取扱者	第1項	電気	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第22条	めつ熱送	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		者条	しるあり除	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		法第22条第5項の者		-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特定毒物研究者		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(4) 麻薬・覚せい剤監視

麻薬・覚せい剤原料等については、薬事監視及び医療機関立入検査の際にその管理の適正化について指導を行った。

(5) 不正大麻・けし撲滅運動

大麻取締法及びあへん法で一般に栽培が禁止されている「大麻」と「けし」について、5月1日から6月30日まで撲滅運動を実施し、管内3箇所においてけし160本を発見し焼却処分を行った。

(6) 薬物乱用防止対策

近年は、大麻事犯による検挙人員が増加に転じ、特に若年層の増加が著しく、社会的な問題となっている。

管内29名の薬物乱用防止指導員は、千葉県薬物乱用防止指導員習志野健康福祉センター（保健所）地区協議会を結成し、地域啓発活動を実施している。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間中（6月20日～7月19日）の6月22日（土）JR総武線津田沼駅南口デッキ及び津田沼公園において、指導員や関係団体等の協力を得て、薬物乱用防止啓発活動を実施した。

3 献血推進事業

千葉県赤十字血液センターが実施している献血事業に対し、管内市（町村）献血推進協議会と協力して、工場、事業所、学校、その他住民に献血思想の普及と献血事業の円滑な推進を図っている。

当センター管内の令和元年度の献血目標は全血献血5,760人（1人あたり200mL又は400mL）であり、この目標を達成するため当センターでは、7月の「愛の血液助け合い運動」、8月の「千葉県公務員職場献血推進月間」、1、2月の「はたちの献血」キャンペーン」及び3月の「千葉県献血推進強調月間」において、広報活動を行った。

なお、管内の献血実績は表4のとおりであるが、合計目標達成率は84%であった。

表3 献血実績状況

区分 年度 市別	200mL			400mL			合計		
	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)
平成29年度	400	287	71.8	5,580	5,186	92.9	5,980	5,473	91.5
平成30年度	310	319	102.9	5,940	4,931	83.0	6,250	5,250	84.0
令和元年度	220	360	164	5,540	4,481	81	5,760	4,841	84
習志野市	90	92	102	2,210	1,368	62	2,300	1,460	63
八千代市	90	245	272	2,270	2,701	119	2,360	2,946	125
鎌ヶ谷市	40	23	58	1,060	412	39	1,100	435	40

※成分献血は献血ルームのみで行っているため実績に算入しない。

4 地域保健医療計画の推進

「千葉県保健医療計画」は、医療法に基づく法定計画として、本県の保健医療提供体制の確保に関する事項を定めるものであり、平成23年度から平成27年度までの計画の中、平成24年3月の医療法施行規則の改正等を踏まえ平成25年度にその一部を改定した。

また、平成26年6月には医療法改正を踏まえ、平成28年3月に2025年（令和7年）を見据えた「地域医療構想」を盛り込むとともに計画期間の延長や基準病床数、指標の見直しを行った。

さらに平成30年4月には「地域医療構想」の実現に向け、医療機能の分化・連携の促進、在宅医療の提供体制の整備促進、医療人材の養成確保など必要な取り組みを盛り込んだ「千葉県保健医療計画」の改定を行った。

東葛南部保健医療圏（習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、船橋市、市川市及び浦安市の6市を範囲とする。）については、圏域の現状や医療提供体制の整備方策が記載され、二次保健医療圏毎に定める循環型地域医療連携システム等保健医療体制の再構築を進めることとしている。

5 厚生統計調査

(1) 人口動態統計

ア 人口動態総覧

人口動態総覧は我が国の人口を恒常的に調査し、この統計から得られる出生の動向、死亡の現状、婚姻、離婚及び死産の実態を把握することにより、社会・経済等の発展に欠くことのできない情報として活用されている。

平成30年の管内人口動態総覧(確定数)は表5-(1)-ア-ア及び表5-(1)-ア-イ)のとおりである。

出生総数は3,595人で、前年より65人減少し、出生率(人口千対)は前年より0.2下回り、7.6であった。(千葉県7.1、全国7.4)

死亡総数は3,927人で、前年より89人増加し、死亡率(人口千対)は前年より0.1上回り、8.3であった。(千葉県9.7、全国11.0)

婚姻件数は2,200組で、前年より30組増加し、婚姻率(人口千対)は前年より0.1上回り、4.7であった。(千葉県4.6、全国4.7)

離婚件数は784組で、前年より52組増加し、離婚率(人口千対)は、前年より0.1上回り、1.66であった。(千葉県1.67、全国1.68)

表5-(1)-ア-ア 人口動態総覧① (単位:人)

	人口 ※2	出生						死亡				乳児死亡 (生後1年 未満再掲)		新生児死亡 (生後4週 未満再掲)	
		総数	男	女	率 (人口 千対)	2,500g 未満 (再掲)	総数	男	女	率 (人口 千対)	実数	率 (出生 千対)	実数	率 (出生 千対)	
管内	平成28年	467,990	3,802	1,934	1,868	8.1	335	3,741	2,126	1,615	8.0	11	2.9	5	1.3
	平成29年	470,060	3,660	1,863	1,797	7.8	330	3,838	2,150	1,688	8.2	2	0.5	1	0.3
	平成30年	470,962	3,595	1,819	1,776	7.6	327	3,927	2,209	1,718	8.3	11	3.1	8	2.2
習志野市	平成28年	168,433	1,509	777	732	9.0	138	1,231	665	566	7.3	4	2.7	3	2.0
	平成29年	168,940	1,485	759	726	8.8	130	1,300	719	581	7.7	1	0.7	1	0.7
	平成30年	169,153	1,406	712	694	8.3	117	1,348	752	596	8.0	3	2.1	3	2.1
八千代市	平成28年	191,441	1,531	786	745	8.0	137	1,563	902	661	8.2	5	3.3	1	0.7
	平成29年	192,689	1,426	721	705	7.4	137	1,572	900	672	8.2	1	0.7	-	-
	平成30年	193,482	1,453	761	692	7.5	130	1,551	884	667	8.0	6	4.1	4	2.8
鎌ヶ谷市	平成28年	108,116	762	371	391	7.0	60	947	559	388	8.8	2	2.6	1	1.3
	平成29年	108,431	749	383	366	6.9	63	966	531	435	8.9	-	-	-	-
	平成30年	108,327	736	346	390	6.8	80	1,028	573	455	9.5	2	2.7	1	1.4
千葉県	6,157,685	43,404	22,307	21,097	7.1	3,910	59,561	32,209	27,352	9.7	90	2.1	49	1.1	
全国	124,776,364	918,400	470,851	447,549	7.4	86,269	1,362,470	699,138	663,332	11.0	1,748	1.9	801	0.9	

※1 平成30年千葉県衛生統計年報による。

※2 各年の住民基本台帳人口、人口動態(日本人住民)による。

全国は平成31年1月1日現在住民基本台帳人口(日本人)(総務省)による。

※3 令和元年については事業年報編集時点(令和2年9月)で公表されていない。

表5－(1)－ア－(イ) 人口動態総覧②

		死産				周産期死亡率				婚姻		離婚		合計 特殊 出生率
		自然死産		人工死産		総数		後期死産 (人) (妊娠満 22週以 降)	早期新 生児死 亡 (人) (生後7 日未 満)	実数 (件)	率 (人口 千人 対)	実数 (件)	率 (人口 千人 対)	
		実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)							
管内	平成28年	54	13.9	20	5.2	17	4.5	15	2	2,233	4.8	781	1.67	1.41
	平成29年	47	12.6	27	7.2	19	5.2	18	1	2,170	4.6	732	1.56	1.37
	平成30年	42	11.5	28	7.6	17	4.7	12	5	2,200	4.7	784	1.66	1.38
習志野市	平成28年	28	18.1	8	5.2	9	5.9	8	1	880	5.2	263	1.56	1.45
	平成29年	17	11.3	8	5.3	9	6.0	8	1	847	5.0	225	1.33	1.44
	平成30年	17	11.9	5	3.5	6	4.3	5	1	869	5.1	250	1.48	1.40
八千代市	平成28年	19	12.2	7	4.5	6	3.9	6	-	878	4.6	340	1.78	1.44
	平成29年	16	11.0	11	7.6	7	4.9	7	-	834	4.3	316	1.64	1.36
	平成30年	12	8.1	11	7.5	6	4.1	3	3	859	4.4	353	1.82	1.40
鎌ヶ谷市	平成28年	7	9.0	5	6.5	2	2.6	1	1	475	4.4	178	1.65	1.28
	平成29年	14	18.2	8	10.4	3	4.0	3	-	489	4.5	191	1.76	1.28
	平成30年	13	17.1	12	15.8	5	6.8	4	1	472	4.4	181	1.67	1.29
千葉県		465	10.5	490	11.0	171	3.9	137	34	28,202	4.6	10,250	1.67	1.34
全国		9,252	9.9	10,362	11.0	2,999	20.9	2,385	614	586,481	4.7	208,333	1.68	1.42

※1 平成30年千葉県衛生統計年報による。

※2 令和元年については事業年報編集時点(令和2年9月)で公表されていない。

ウ 部位別悪性新生物死亡状況

表5－(1)－ウ 部位別悪性新生物死亡状況

(単位：人)

死因分類	管内			習志野市			八千代市			鎌ヶ谷市		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	1,259	763	496	418	251	167	494	306	188	347	206	141
口唇口腔及び咽頭	22	19	3	9	7	2	7	7	0	6	5	1
食道	48	41	7	22	17	5	16	14	2	10	10	0
胃	147	105	42	41	25	16	63	47	16	43	33	10
結腸	108	50	58	37	21	16	45	21	24	26	8	18
直腸S状結腸移行部及び直腸	49	35	14	18	15	3	13	7	6	18	13	5
肝及び肝内胆管	77	57	20	24	19	5	29	21	8	24	17	7
胆のう及びその他の胆道	54	28	26	15	10	5	21	11	10	18	7	11
膵	119	70	49	41	21	20	50	33	17	28	16	12
喉頭	3	3	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0
気管、気管支及び肺	270	186	84	103	71	32	92	69	23	75	46	29
皮膚	3	1	2	1	1	0	2	0	2	0	0	0
乳房	65	2	63	17	0	17	33	2	31	15	0	15
子宮	28	0	28	12	0	12	9	0	9	7	0	7
卵巣	19	0	19	7	0	7	8	0	8	4	0	4
前立腺	38	38	0	9	9	0	19	19	0	10	10	0
膀胱	17	11	6	5	2	3	3	3	0	9	6	3
中枢神経系	6	4	2	0	0	0	4	3	1	2	1	1
悪性リンパ腫	48	26	22	14	8	6	21	10	11	13	8	5
白血病	26	18	8	6	2	4	14	11	3	6	5	1
その他のリンパ組織 造血組織及び関連組織	13	9	4	4	2	2	7	5	2	2	2	0
その他の悪性新生物	99	60	39	33	21	12	36	21	15	30	18	12

※平成30年千葉県衛生統計年報による。

(2) 衛生統計調査

表5- (2) 衛生統計調査状況

調査名 (担当課)	目的	方 法	対象地区
人口動態調査 (企画課)	出生・死亡・死産・婚姻・離婚の人口動態事象を把握し、厚生行政施策の基礎資料を得る。	管内市→保健所→ 県→厚生労働省	習志野市 八千代市 鎌ヶ谷市
患者調査 (企画課)	病院及び診療所を利用する患者について、その傷病の状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得る。	医療施設管理者→ 保健所→県→厚生 労働省	
受療行動調査 (企画課)	医療施設を利用する患者について、受療状況や受療に対する満足度等を調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにする。	患者→調査員→保 健所→県→厚生労 働省	
医療施設調査 (企画課)	病院、診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに施設の機能を把握する。	医療施設管理者→ 保健所→県→厚生 労働省	管内医療機関
病院報告 (企画課)	病院の種別、病床数等の基礎的な実態及び患者の利用状況を把握する。(月報)	各病院開設者→保 健所→県→厚生労 働省	管内病院
衛生行政報告例 (各課)	衛生関係諸法規の施行に伴う県の行政の実態を数量的に把握する。(年度報)	保健所各課の報告 による	
医師・歯科医師・薬剤師調査 (企画課)	医師・歯科医師・薬剤師について、業務の種別・従事場所・登録年・性・年齢等による分布を明らかにする。(2年に1度)	届出義務者→保健 所→県→厚生労働 省	
地域保健・健康増進事業 報告 (企画課)	保健所・市町村が実施している保健事業を明らかにする。(年度報)	管内市→保健所→ 県→厚生労働省	習志野保健所、習志 野市、八千代市、鎌 ヶ谷市
国民生活基礎調査 (企画課)	保健・医療・福祉・年金・所得等国民生活の基礎的事項を調査する。	対象世帯員→調査 員→保健所→県→ 厚生労働省	習志野市2地区 八千代市2地区 鎌ヶ谷市2地区

6 協議会・委員会の開催状況

(1) 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議の開催

東葛南部地域（習志野、船橋市、市川の各保健所が管轄する、習志野市、八千代市、船橋市、鎌ヶ谷市、市川市及び浦安市の6市）における保健医療体制について検討することを目的として設置されている。

本年度は、下表のとおり開催した。

表6－(1) 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催状況

開催年月日	出席数	主な協議内容
令和元年8月21日(水)	25人	<ul style="list-style-type: none"> 回復期または慢性期機能を有する病院の入退院の状況及び連携等に係る調査結果について 船橋市立医療センターの建て替えについて
令和元年11月19日(火)	27人	<ul style="list-style-type: none"> 保健医療計画の一部改定について 2025年に向けた医療機関毎の具体的な対応方針と施設整備に対する財政支援制度について 東葛南部圏域糖尿病性腎症重症化予防体制構築支援事業に係るKDBデータ分析結果について 地域の災害準備性の向上をめざして
令和2年2月7日(金)	26人	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度病床機能報告について 2025年に向けた医療機関毎の具体的な対応方針について 公立・公的医療機関等の具体的な対応方針の再検証等について 介護保険事業（支援）計画の進捗状況等について 東葛南部地域の地域医療に係る課題の調査結果

7 保健所保健・福祉サービス調整推進事業

千葉県保健所保健・福祉サービス調整推進事業実施要綱に基づき、下表のとおり開催した。

表7 千葉県保健所保健・福祉サービス推進事業開催状況

目的	開催年月日	主な内容	構成員・人員
消防隊員に対し、感染症予防対策の推進と資質の向上を図る。また、情報共有等で連携強化を目指す。	令和2年 2月17日(月)	講演1「事例から考える感染管理」 講演2「搬送業務における感染予防策～標準予防策～」	感染症指定医療機関医師 感染症指定医療機関 ICN 管内3市消防、近隣消防 近隣保健所 人数計 65名

8 地域保健従事者研修・保健所実習

(1) 学生等の保健所実習

表8－(1) 保健所実習実施状況

学 校 名	学生数	実習期間(日数)
了徳寺大学 看護学科	4人	4/22、5/8－5/10(4日)
	3人	4/22、6/5－6/7(4日)
千葉県立保健医療大学 看護学科	5人	4/22、5/22－5/24(4日)
	5人	9/3、11/18－11/20(4日)
	4人	9/3、2/3－2/5(4日)
聖徳大学 看護学科	4人	4/22、7/9－7/11(4日)
順天堂大学 看護学科	4人	9/4、9/10－9/12(4日)
	4人	9/4、10/8－10/10(4日)
東邦大学 看護学科	4人	4/22、12/17－12/19(4日)
	4人	4/22、1/7－1/9(4日)
千葉県立保健医療大学 栄養学科	1人	9/3、9/4、9/12(午後)、 9/19(午前)(3日)
東京家政大学 栄養学科	4人	9/3、9/4、9/10(午後)、 9/19(午前)(3日)
東京医科歯科大学 医学科	3人	5/22(1日)
信州大学 医学科	3人	8/21(1日)
千葉大学 薬学科	2人	9/3(1日)

(2) 地域保健臨床研修

表8－(2) 医師法第16条の2第1項に規定する医師に対する研修

病 院 名	医師数	研 修 期 間
千葉県がんセンター	1人	9/29－10/26(18日)

9 広報・啓発事業

(1) ホームページの運営

平成11年度に開設した、ホームページ「千葉県習志野健康福祉センター（習志野保健所）」について、随時内容の更新を行った。内容は、1. トピックス 2. 保健所の仕事 3. 地域の健康・医療・福祉に関することなどである。

ホームページアドレスは、次のとおり

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-narashino/>

(2) 衛生教育

表9－(2) 衛生教育実施状況

	感染症	感染症のうち (再掲)		精神	難病	母子	成人・老人	栄養・ 健康増進
		結核	エイズ					
回数	3	6	1	0	1	2	2	0
延人員	181	139	20	0	26	43	74	0
	歯科	医事・ 薬事	食品	環境	その他	計	活動区分 (再掲)	
							地区組 活	組織 動
回数	0	0	15	4	0	27	0	0
延人員	0	0	1,535	137	0	1,996	0	0

(3) 健康づくりに関する企画

令和元年度は保健所ホームページに「健康づくり掲示板」として以下の情報を掲載した。(令和2年3月31日現在)

- ・習志野地域・職域連携推進協議会とは
- ・定期検診・がん検診を受けましょう
- ・たばこと健康
- ・たばこ対策について
- ・こころの健康
- ・健康づくりに関するチラシ

10 災害医療対策

災害時の保健医療救護活動の地域拠点として、災害に対して迅速かつ適切な対応を図るため、医薬品・医療資機材を備蓄して適正管理に努めるとともに、「習志野健康福祉センター災害時実働マニュアル」に基づき、大規模な地震、風水害発生時の円滑な医療救護活動に備えた。

(1) 災害時実働マニュアル

平成26年度には所内プロジェクトチームを結成し、「災害時実働マニュアル超急性期編」を、翌27年度には「災害時実働マニュアル急性期編」をそれぞれ策定し、随時内容の更新等を行っている。

(2) 医療救護活動のための医薬品・医療資機材の備蓄

災害発生時に医療救護活動ができるように次の医薬品等を備蓄し、これらの適正保管に努めている。

- | | | |
|-------------------|--------|-----------|
| ・備蓄医薬品及び備蓄衛生材料 | 3セット | (1,500名分) |
| ・医療救護資機材(救急医療セット) | 13セット | |
| ・トリアージタグ | 2,000部 | |